

「満蒙開拓平和記念館で平和と教育を考える」

7月18日(土)

◆満蒙開拓平和記念館見学① 10時40分～

阿智村駒場 711-10TEL 0256(43)5580

移動・昼食

研究会会場:熊谷元一写真童画館

満蒙開拓記念館から約15分 昼神温泉入口
阿智村智里 331-1 TEL 0265(43)4422

◆開会行事 13時30分～13時50分

◆講演 13時50分～15時20分

白神優理子弁護士 (明日の自由を守る若手弁護士の会)

「日本国憲法との出会い

平和活動と憲法教育について思うこと」(仮題)



和光高校在学中から、高校生平和ゼミナールを中心に平和活動。世界の子どもの平和像をつくる会や東京高校生平和のつどいの実行委員長を務めた。活動に取り組む中で、日本国憲法のスリットである平和と民主主義を実現し、困っている方のために法律を使いたいと決意し、弁護士を志す。立命館大学法学部に入学しイラク戦争反対の取り組みをし、立命館大学9条の会を立ち上げて活動。中央大学法科大学院で大学院生9条の会に参加。八王子合同法律事務所所属。横田基地騒音公害訴訟、原爆症認定訴訟、はたらく者の権利に関する解雇・賃金不払い・年金請求・過労死事件等を多数担当。憲法・労働法制などの講師活動に多数取り組む。

◆高校生平和ゼミナールの報告 15:30～16:00

◆意見交流 16:00～16:30

◆交流会(18:00～)・宿泊 飯伊森林組合 昼神荘

阿智村智里 338-1 TEL0265(43)2336

7月19日(日) 9:30～12:00 会場:熊谷元一写真童画館

◆特別報告「『胡桃澤盛日記』が現代に提起すること～大正デモクラシーから日本ファシズムへの暗転はなぜおきたのか～」 田中雅季さん (飯田 OIDE 長姫)

胡桃澤盛は1895年に下伊那郡河野村(現豊丘村河野区)に出生、19歳の1923年から、戦時中の村長時代を経て1946年の死去間際まで23年間にわたって、激動する社会情勢から、村落、家庭内の人間関係にいたるまで、克明に記した『日記』を残した。

下伊那では2002年に「満蒙開拓を語り継ぐ会」が結成され、その後2013年までに、『下伊那のなかの満州』(全10巻と別冊)を刊行した。さらに、この年に住民の期待のなかで阿智村に満蒙開拓記念館が開館した。映画「山本慈昭～望郷の鐘～満州開拓団の落日」(山田火砂子監督)もこうした機運のなかで作製されたものである。「語り継ぐ会」による調査過程で満州移民本験者から日記の所在を知ることができたのが『日記』発掘の契機である。(教文通信2015年1月号より抜粋)



◆平和教育・シチズンシップ教育の交流

◆満蒙開拓平和記念館見学②13:30～

参加希望者は職場の担当者にお申し込みください。

不明な点は事務局にお問い合わせください。(026-234-2216 担当 柳澤俊文)